令和４年

交通事故のあらまし

磐　　田　　警　　察　　署

静岡県交通安全協会磐田地区支部

凡　　例

この統計表に用いている用語の意味等は次のとおりです。

１　「交通事故」とは、道路交通法第２条第１項第１号に規定されている道路上において、車両、列車（軌道車）の交通によって起こされた死亡又は負傷を伴った事故（人身事故）をいう。

２　「死亡」とは、交通事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。

３　「第１当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、この事故における違反（過失）が重い者をいい、また、違反（過失）が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

４「死亡事故」欄は、事故発生後24時間以内に死者が生じた事故件数、死者数及びこの事故の負傷者数である。

５「幼児・園児事故」、「小学生事故」、「中学生事故」、「高校生事故」、「高齢者事故」欄は、幼児（未就園児）、園児（就園児）、小学生、中学生、高校生、高齢者（65歳以上）が、第１、第２及び第３以下の当事者（同乗者を含む。）となった人身事数件数とその（幼児、園児、小学生、中学生、高校生 、高齢者）死傷者数である。

６「歩行者事故」又は「自転車事故」欄は、歩行者、自転車が第１、第２及び第３以下の当事者となった人身事故の件数とその（歩行者、自転車）死傷者数である。

７「二輪車（原付車を含む）事故」欄は、道路交通法上の自動二輪車及び原動機付自転車が、第１、第２当事者となった人身事故件数とこの事故から生じた全死傷者数である。

８「交差点事故」欄は、交差点内（交差点付近を含まない。）で発生した人身事故件数とこの事故から生じた全死傷者数である。

（注）　同種のものの相互の事故は、件数を1とした。
（例えば、二輪車対二輪車事故を１件）

目　　次

令和４年の交通の概要等

第１　全国の交通事故

1　発生状況 ---------- 1
2　発生件数・死者数のワースト順位 ---------- 1
3　過去10年間の推移 ---------- 1

第２　静岡県の交通事故

1　発生状況 ---------- 2
2　過去10年間の推移 ---------- 2
3　警察署(隊)別発生状況 ---------- 3

第３　磐田警察署管内の交通事故

1　発生状況 ---------- 4
2　過去10年間の推移（磐田市内） ---------- 4
3　死傷者年齢別 ---------- 5
4　第１当事者の状態別 ---------- 5
5　事故類型別 ---------- 5
6　違反別(第1当事者) ---------- 5
7　時間帯別 ---------- 5
8　交番・駐在所別 ---------- 6
9　死亡事故発生状況 ---------- 6

第４　磐田警察署管内各種事故の状況(各当事者別)

1　幼児・園児事故 ---------- 7
2　小学生事故 ---------- 8
3　中学生事故 ---------- 9
4　高校生事故 ---------- 10
5　高齢者事故 ---------- 11・12
　運転免許の返納制度 ---------- 13
6　歩行者事故 ---------- 14
7　自転車事故 ---------- 15
　いわた交通だより ---------- 16
8　二輪車(原付を含む)事故 ---------- 17
9　交差点事故 ---------- 18

第５　静岡県交通安全協会磐田地区支部の活動 ---------- 19

第1　全国の交通事故

1　発生状況

区　　分	件数	死者	負傷者
令 和 4 年	300,839	2,610	356,601
前　年　比	−4,357	−26	−5,530

2　発生件数・死者数のワースト順位

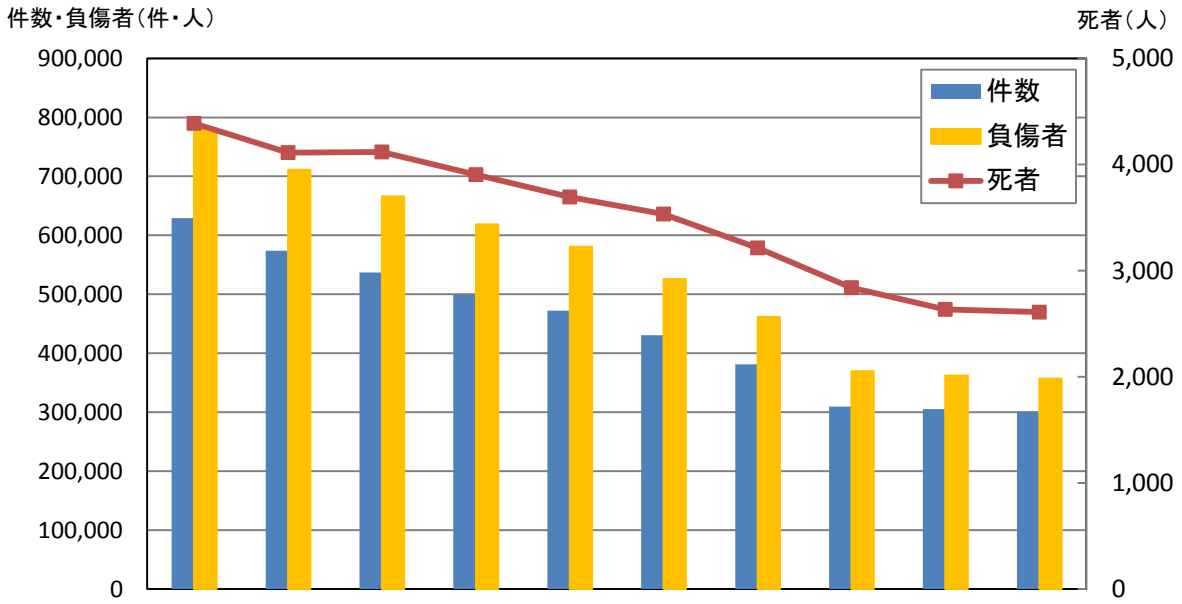
（1）件　数

区	分	件　数	前年比
1	東　京	30,170	2,572
2	大　阪	25,509	121
3	愛　知	23,825	−360
4	神 奈 川	21,098	−562
5	福　岡	19,868	−198
6	静　岡	18,678	−704
7	埼　玉	16,576	−131
8	兵　庫	16,372	−557
9	千　葉	13,223	−311
10	群　馬	9,803	−204

（2）死　者

区	分	人　数	前年比
1	大　阪	141	1
2	愛　知	137	20
3	東　京	132	−1
4	千　葉	124	3
5	兵　庫	120	6
6	北 海 道	115	−5
7	神 奈 川	113	−29
8	埼　玉	104	−14
9	茨　城	91	11
10	静　岡	83	−6

3　過去10年間の推移



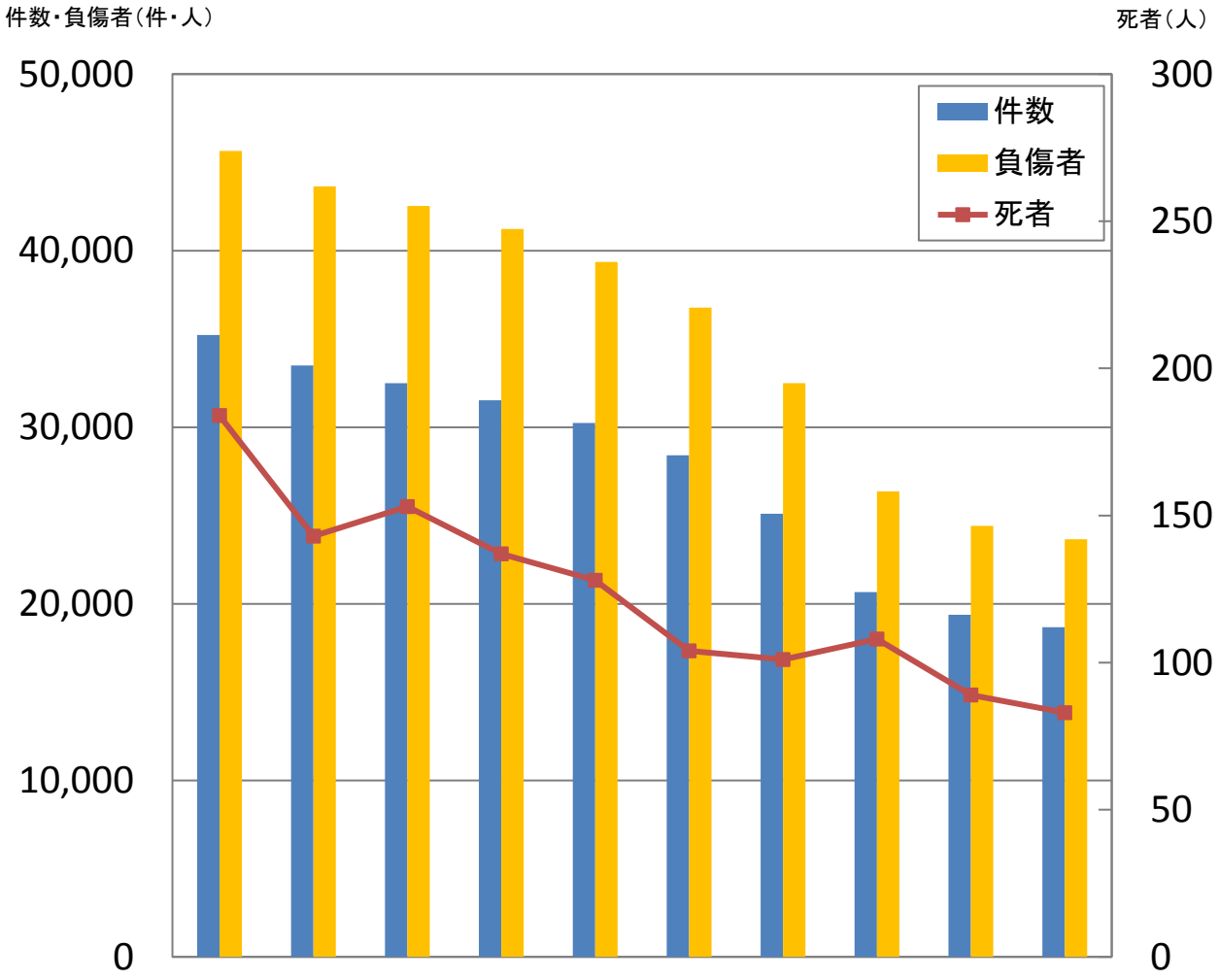
区分＼年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件　　数	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601	381,237	309,178	305,196	300,839
死　　者	4,388	4,113	4,117	3,904	3,694	3,532	3,215	2,839	2,636	2,610
負 傷 者	781,492	711,374	666,023	618,853	580,850	525,846	461,775	369,476	362,131	356,601

第2　静岡県の交通事故

1　発生状況

区　　分	件　数	死　者	負傷者
令 和 4 年	18,678	83	23,662
前　年　比	−704	−6	−746

2　過去10年間の推移



区分＼年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件　数	35,224	33,499	32,491	31,518	30,244	28,402	25,102	20,667	19,382	18,678
死　者	184	143	153	137	128	104	101	108	89	83
負傷者	45,654	43,640	42,533	41,221	39,353	36,770	32,491	26,360	24,408	23,662

3　警察署(隊)別発生状況

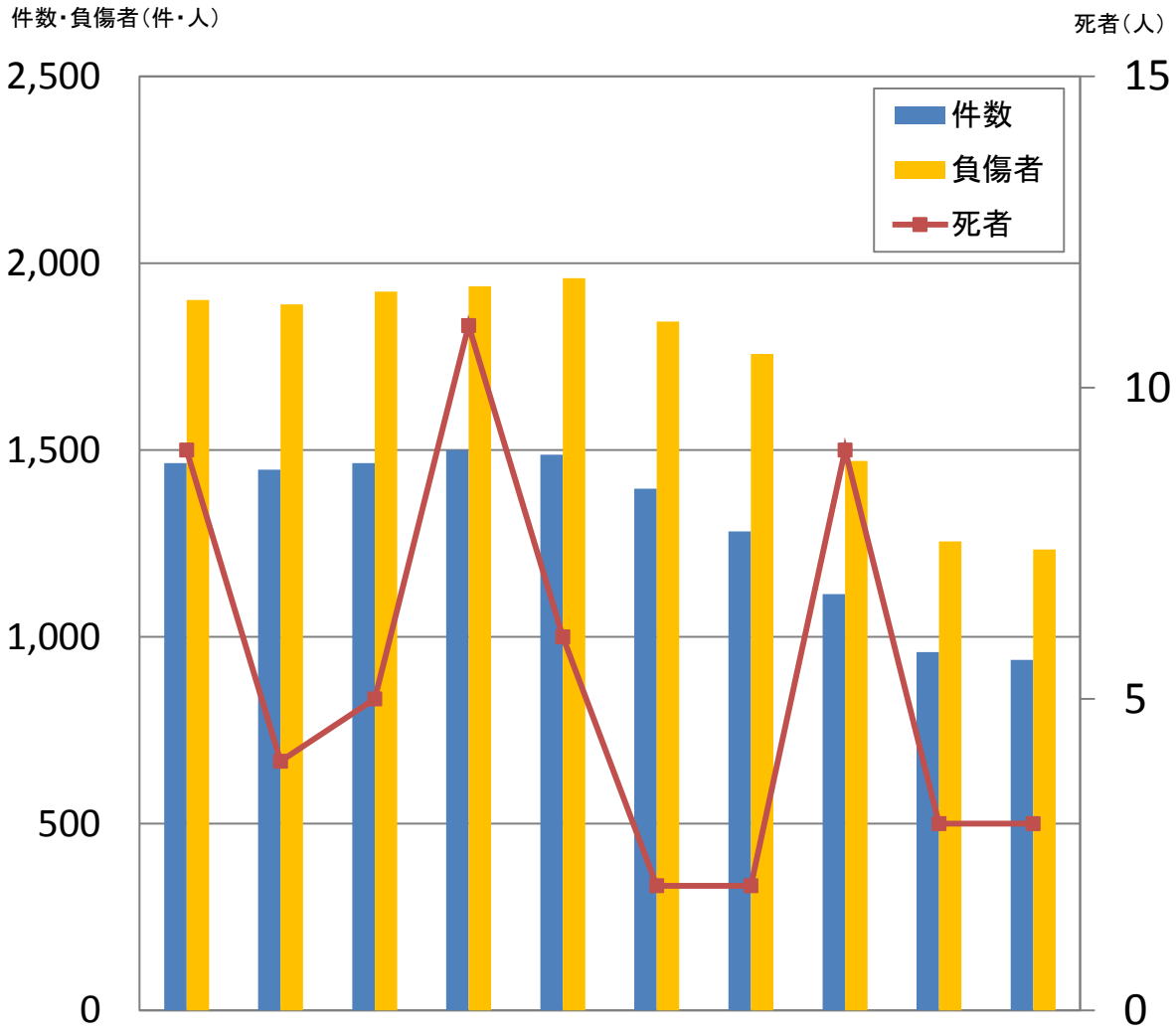
区分 / 署別	令和4年			前年比較増減		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
下田	178	1	238	−13	−2	8
大仁	293	2	394	−36	−5	−33
三島	592	3	746	−2	0	4
伊東	267	3	366	−3	2	9
熱海	145	1	185	−22	0	−47
沼津	1,242	5	1,553	−85	3	−100
裾野	392	4	486	−2	3	−33
御殿場	357	2	473	−53	0	−61
富士	1,182	8	1,445	−48	2	−45
富士宮	572	1	721	−28	−1	−40
清水	1,128	8	1,375	160	−2	194
静岡中央	1,202	1	1,392	−118	−5	−171
静岡南	1,249	2	1,532	30	−1	63
藤枝	597	1	715	−72	−2	−166
焼津	676	2	843	−53	0	−60
島田	451	1	593	−3	−2	34
牧之原	261	2	331	−12	2	−7
菊川	279	2	374	5	−2	27
掛川	559	6	733	−61	3	−70
袋井	548	2	701	−19	1	−25
磐田	938	3	1,234	−21	0	−21
天竜	81	2	95	−5	1	3
浜北	500	3	618	−6	0	−30
浜松東	1,879	7	2,451	−71	2	−10
浜松中央	1,535	2	1,913	−80	0	−131
浜松西	583	3	770	−39	−2	−26
細江	516	3	672	−80	0	−70
湖西	247	0	320	28	−1	41
高速隊	229	3	393	5	0	17
計	18,678	83	23,662	−704	−6	−746

第3　磐田警察署管内の交通事故

1　発生状況

区　　分	件　数	死　者	負傷者
令 和 4 年	938	3	1,234
前　年　比	−21	0	−21

2　過去10年間の推移（磐田市内）



区分＼年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件　数	1,465	1,447	1,465	1,500	1,487	1,396	1,282	1,114	959	938
死　者	9	4	5	11	6	2	2	9	3	3
負傷者	1,901	1,890	1,924	1,938	1,960	1,844	1,757	1,471	1,255	1,234

3 死傷者年齢別

区分	死者	負傷者
幼児・園児	0	31
小学生	0	29
中学生	0	30
高校生	0	39
20歳未満	0	38
20歳代	0	199
30歳代	0	194
40歳代	1	216
50歳代	1	197
60～64歳	0	60
65～74歳	0	140
75歳以上	1	61
計	3	1,234

4 第1当事者の状態別

（事故の主たる原因となった者）

区分	当事者
乗用車	740
貨物車	134
自動二輪車	15
原付車	12
自転車	23
歩行者	0
その他	14
計	938

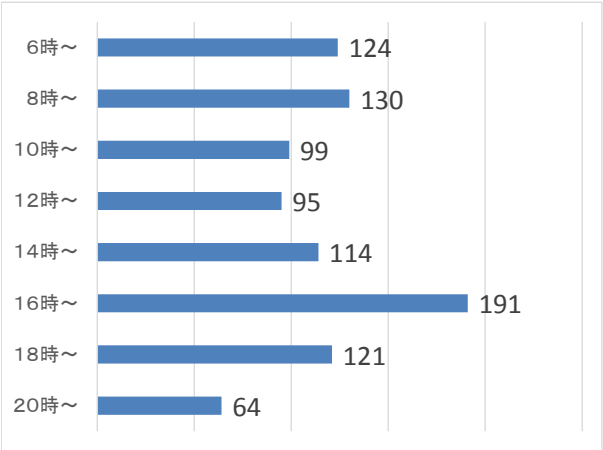
5 事故類型別

	区分		件数
人対車両	対（背）面通行中		4
	横断	横断歩道	26
		その他	12
	その他		19
車両相互	正面衝突		17
	追突		319
	出会い頭		314
	追越等		19
	右左折時		101
	その他		79
車両単独			28
計			938

6 違反別（第1当事者）

	区分		件数
車両等	信号無視		62
	通行区分		1
	最高速度違反		1
	追越し違反		3
	優先通行妨害等		12
	一時不停止等		72
	歩行者妨害等		26
	過労運転		1
	安全運転義務違反	運転操作不適	62
		漫然運転	87
		脇見運転	102
		動静不注視	124
		安全不確認	285
		その他	7
	その他		79
不明等			14
計			938

7 時間帯別(件数)



追突事故を起こさないために

車間を十分にとり、状況から前車の動きを読む。

出会い頭事故を起こさないために

- **一時停止のある交差点では必ず止まる！**
- **交差点では安全確認をする！**
- **信号無視をしない！**

時間と心に余裕を持って、安全運転に努めましょう。

8　交番・駐在所別

区分 / 交番・駐在所別	件数		死者		負傷者	
	令和4年	前年比	令和4年	前年比	令和4年	前年比
見付	107	46	0	−1	137	50
磐田駅前	129	−43	0	0	170	−56
御厨駅前	85	4	1	1	112	17
向陽	56	−9	0	0	75	−4
磐田南部	90	−5	0	−1	118	−5
豊田	195	−1	0	0	262	−14
富岡	65	−6	0	0	90	−7
竜洋	101	1	1	1	130	6
福田	72	1	1	0	93	1
豊岡	38	−9	0	0	47	−9
合計	938	−21	3	0	1,234	−21

9　死亡事故発生状況

発生日時	発生場所	死者	事故類型
6月3日（金） 午前9時00分ころ	鎌田地内の市道上	90代女性 （同乗者）	普通乗用車×軽四乗用車 交差点で出会い頭の衝突
8月19日（金） 午後11時00分ころ	高木地内の市道上	50代女性 （同乗者）	普通乗用車×普通乗用車 交差点を直進する車と 右折する車の衝突
10月13日（木） 午後7時30分ころ	福田地内の市道上	40代男性 （歩行者）	普通乗用車×歩行者 交差点を右折する車と 横断歩行者が衝突

第4　磐田警察署管内各種事故の状況(各当事者別)

1　幼児・園児事故

（1）発生状況

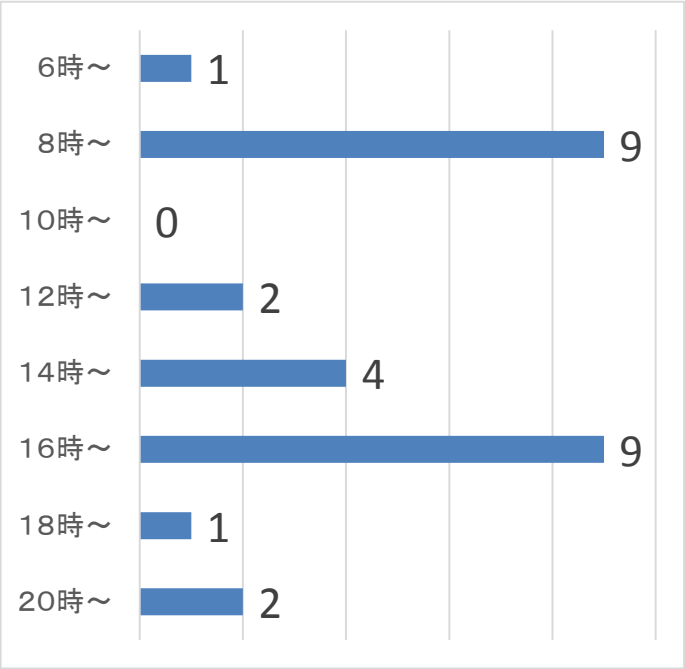
区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	28	0	31
前年比	−2	0	−3

（2）違反別（原因）

区　分		当事者
歩行者	飛び出し	1
	違反なし	1

※　車両同乗中　28名
　　自転車同乗中　1名

（3）時間帯別（件数）



（4）事故類型別

	区　分		件　数
人対車両	横断	横断歩道	1
		その他	1
車両相互	追突		9
	出会い頭		7
	追越・追抜等		2
	右左折時		1
	その他		6
車両単独			1
計			28

（5）通行目的別　　（%）

区　分	負傷者数	構成率
登園中	2	6.5
私　用	29	93.5
計	31	100

●チャイルドシートを正しく着用しましょう●

幼児・園児がケガをした事故のほとんどが自動車同乗中でした。
車のシートにそのまま子供を座らせていると衝突や急ブレーキで大けがをするかもしれません。
チャイルドシートやジュニアシートに正しく着座させましょう。

2 小学生事故

（1） 発生状況

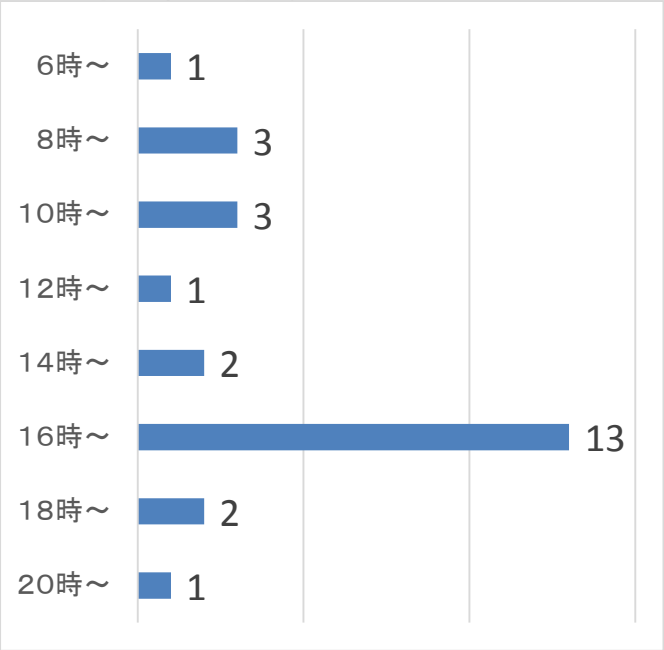
区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	26	0	29
前年比	−13	0	−18

（2） 違反別（原因）

	区　　分		当事者
自転車	一時不停止等		2
	交差点安全進行義務違反		5
	安全運転義務違反	安全不確認	1

※ 車両同乗中 21名

（3） 時間帯別（件数）



（4） 学年別

学　年	当事者
1　年	6
2　年	5
3　年	2
4　年	6
5　年	4
6　年	6
計	29

（5） 事故類型別

	区　　分	件　数
車両相互	追　　突	8
	出　会　い　頭	16
	右・左折時	1
	そ　の　他	1
計		26

（6） 通行目的別　　（%）

区　分	負傷者数	構成率
登校中	1	3.4
私　用	28	96.6
計	29	100

3　中学生事故

（1）発生状況

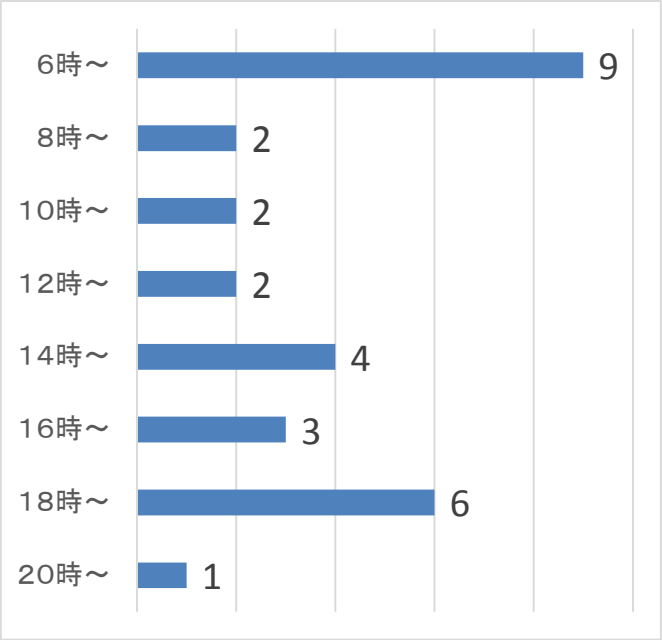
区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	29	0	30
前年比	7	0	8

（2）違反別（原因）

	区　　分		当事者
歩行者	違　反　な　し		2
自転車	一時不停止等		1
	交差点安全進行義務違反		4
	安全運転義務違反	安全不確認	2
	違　反　な　し		9

※　車両同乗中　11名

（3）時間帯別（件数）



（4）学年別

学　年	当事者
1　年	12
2　年	12
3　年	6
計	30

（5）事故類型別

	区　　分		件　数
人対車両	横断	横断歩道	1
	そ　の　他		1
車両相互	正面衝突		1
	追　突		4
	出会い頭		11
	追越・追抜等		2
	右・左折時		5
	そ　の　他		3
車両単独			1
計			29

（6）通行目的別　　（%）

区　分	負傷者数	構成率
登校中	11	36.7
下校中	7	23.3
私　用	12	40
計	30	100

※（2）違反別は当該交通事故の当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

4 高校生事故

(1) 発生状況

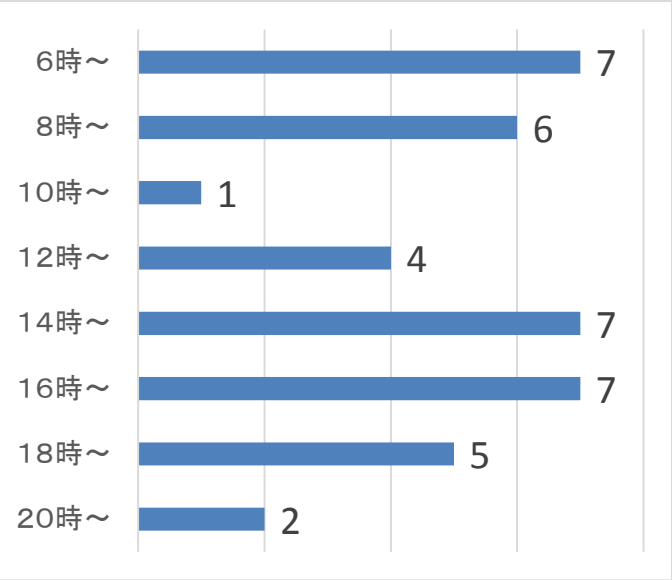
区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	39	0	39
前年比	−12	0	−11

(2) 違反別(原因)

	区　分		当事者
自転車	一時不停止等		6
	交差点安全進行義務違反		4
	通行区分(歩道)		1
	安全運転義務違反	動静不注視	1
		前方不注視	3
		安全不確認	1
	違反なし		13
二輪	交差点安全進行義務違反		1
	安全運転義務違反	安全不確認	1
自動車	交差点安全進行義務違反		1
	横断自転車妨害		1
	安全運転義務違反	運転操作不適	1

※ 車両同乗中 9名

(3) 時間帯別(件数)



(4) 学年別

学　年	当事者
1　年	13
2　年	9
3　年	21
計	43

(5) 事故類型別

	区　分	件　数
人対車両	対(背)面通行中	1
	その他	1
車両相互	正面衝突	1
	追突	3
	出会い頭	15
	右・左折時	16
	その他	1
車両単独		1
計		39

(6) 通行目的別　(%)

区　分	負傷者数	構成率
登校中	11	28.2
下校中	8	20.5
私　用	20	51.3
計	39	100

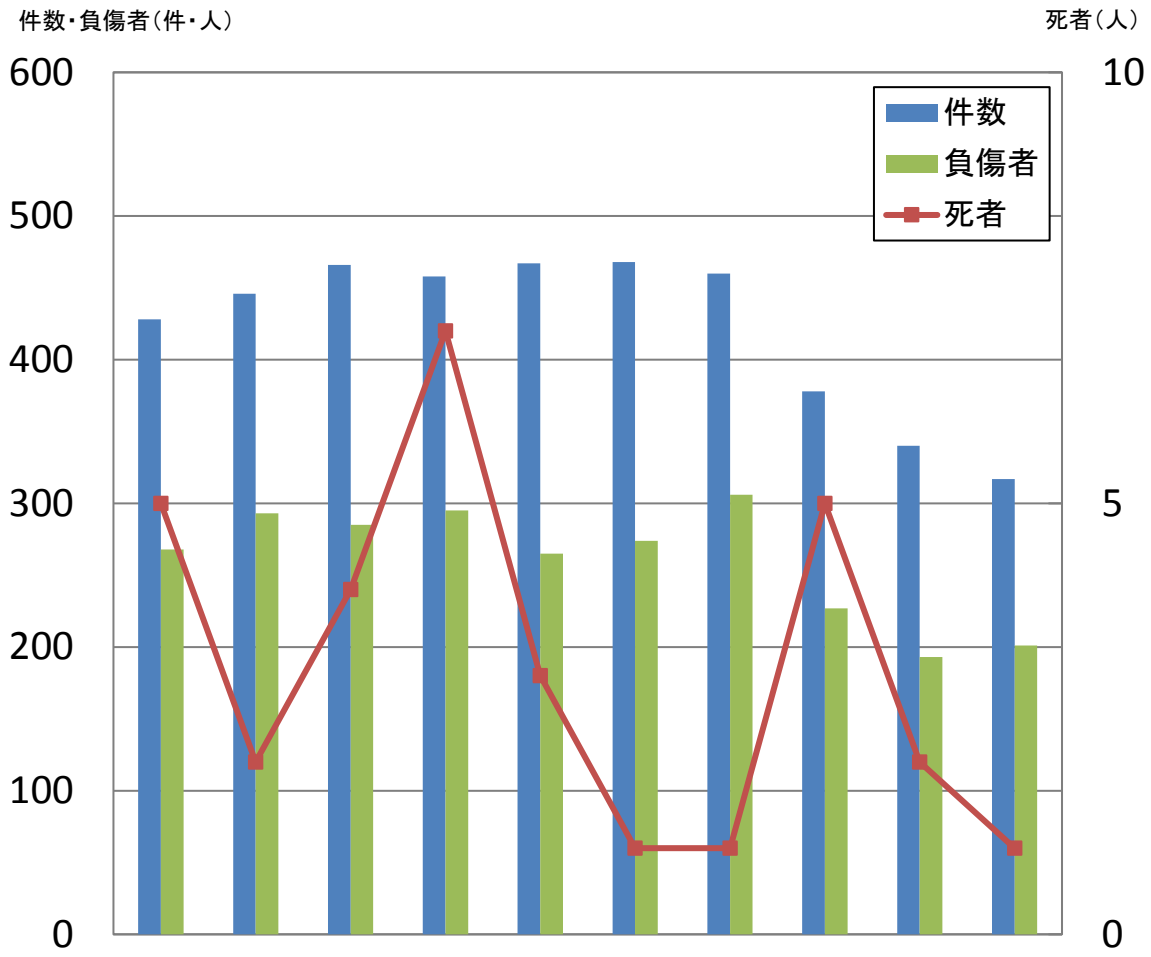
※(2)違反別、(4)学年別は当該交通事故の当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

５ 高齢者事故

（1） 発生状況

区　　分	件　数	死　者	負傷者
令 和 ４ 年	317	1	201
前　年　比	−23	−1	8

（2） 過去10年間の推移（磐田市内）



区分＼年別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
件　数	428	446	466	458	467	468	460	378	340	317
死　者	5	2	4	7	3	1	1	5	2	1
負 傷 者	268	293	285	295	265	274	306	227	193	201

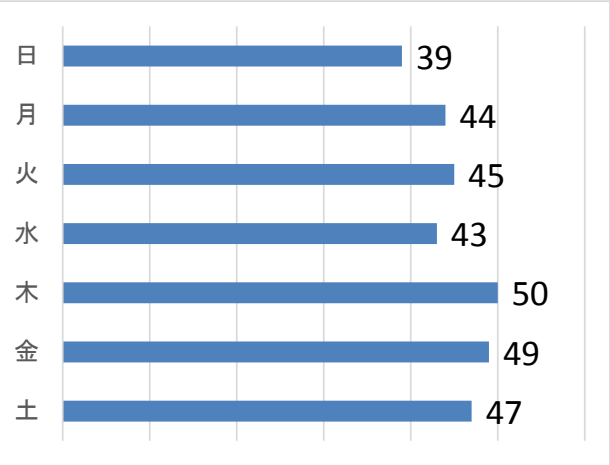
（3） 事故類型別

	区分		件数
人対車両	対（背）面通行中		1
	横断	横断歩道	11
		その他	6
	その他		8
車両相互	正面衝突		4
	追突		99
	出会い頭		119
	追越等		5
	右・左折時		27
	その他		30
車両単独			7
計			317

（4） 状態別

区分		65～74歳	75歳以上
死傷者	歩行者	12	8
	自転車	6	6
	原付車	9	6
	自動二輪車	5	0
	自動車	108	42
計		140	62

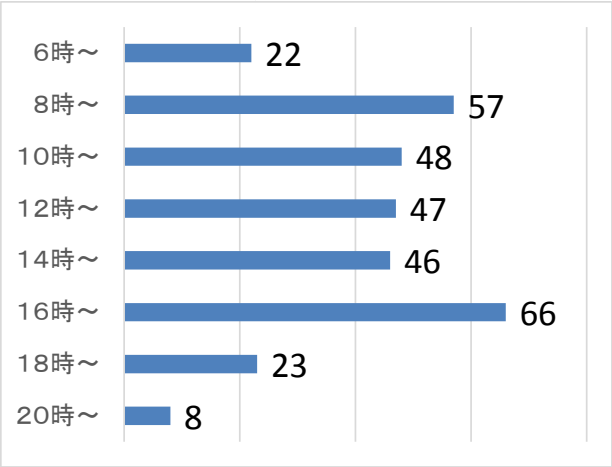
（5） 曜日別（件数）



（6） 高齢ドライバーの違反別（原因）

区分		第1当事者
信号無視		14
優先通行妨害等		4
交差点安全進行義務違反		12
歩行者妨害等		8
徐行場所違反		3
一時不停止等		18
安全運転義務違反	運転操作不適	18
	漫然運転	17
	脇見運転	11
	動静不注視	15
	安全不確認	71
その他		4
計		195

（7） 時間帯別（件数）



令和4年5月13日から

高齢者の運転免許更新に関わる道路交通法が改正されました！

① 運転技能検査の導入
② 認知機能検査制度の改正
③ 高齢者講習制度の改正

※ 詳しくは県警にお問合せ下さい

※（6）高齢ドライバーの違反別は当該交通事故の第1当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

運転免許証の返納制度

ご存知ですか？

運転中にヒヤリとする機会が増えた方･･･
家族から運転を心配されている方･･･

運転免許証の返納

を考えてみませんか？
運転に不安を感じたら警察署へ
ご相談ください。

運転免許証の自主返納等で「運転経歴証明書」の交付を受けることができます。

「運転経歴証明書」の活用

- □ 公的な身分証明書として使用できます。
- □ 更新手続きは不要です。
- □ 運転免許自主返納者等サポート事業に加盟している、自治体や店舗で様々な特典やサービスを受けられます。

右図の「運転免許自主返納者等サポート店」のポスターやステッカーが表示された店舗等で「運転経歴証明書」を提示すると**特典やサービス**を受けることができます。

＊サポート店は静岡県警察のホームページで確認できます。

その他に

- □ 磐田市では「デマンドタクシー(乗り合いタクシー)」が**半額**で利用できます。
  ※ 利用者登録や利用時の事前予約が必要となります。

- □ 静岡県交通安全協会磐田地区支部では有効期限内に運転免許証を返納される会員の方に**記念品**を進呈しています。

6 歩行者事故

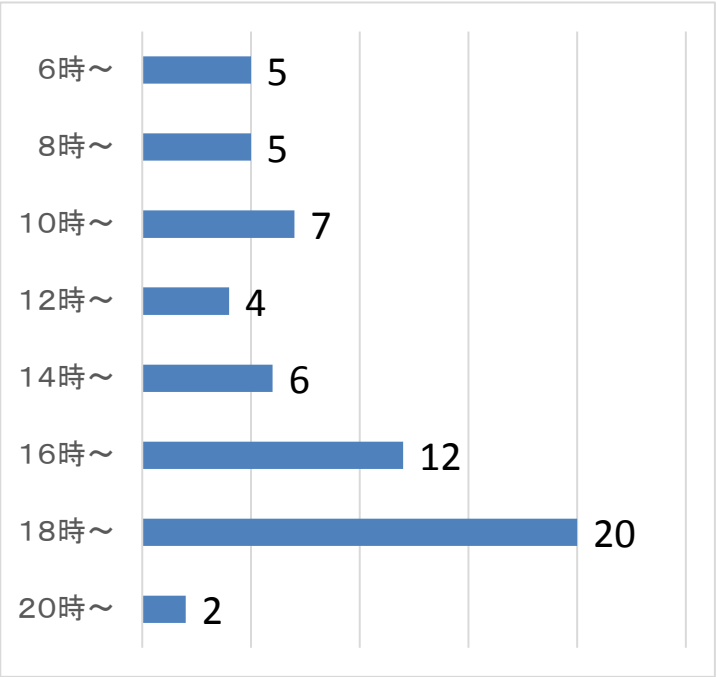
（1） 発生状況

区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	61	1	60
前年比	10	0	9

（2） 歩行者の違反別（原因）

区　　分	当事者
飛び出し	1
横断歩道外横断	1
違反なし	59
計	61

（3）時間帯別（件数）



（4） 年齢層別

区　　分	死傷者
幼児・園児	2
小学生	0
中学生	2
高校生	2
20歳未満	0
20歳代	7
30歳代	8
40歳代	8
50歳代	10
60～64歳	2
65～74歳	12
75歳以上	8
計	61

（5） 事故類型別

	区　　分		件　数
人対車両	対（背）面通行中		4
	横断	横断歩道	26
		その他	12
	その他		19
計			61

7　自転車事故

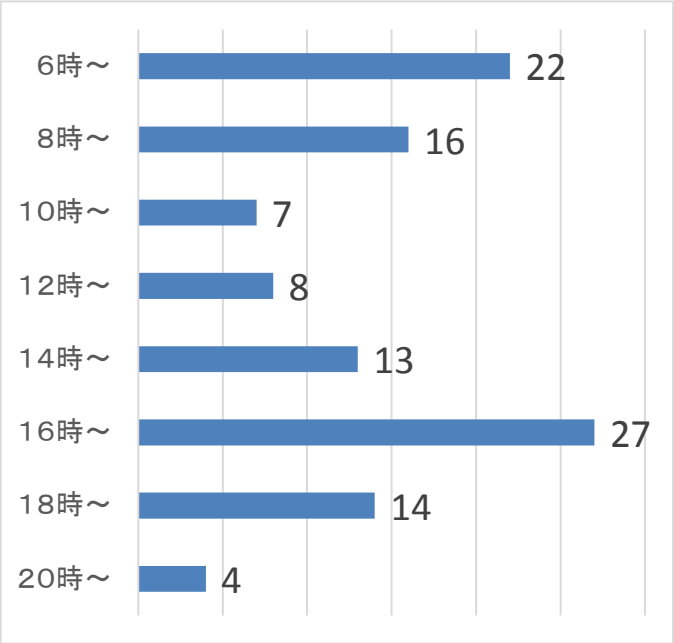
（1）発生状況

区　　分	件　数	死　者	負 傷 者
令和4年	111	0	111
前年比	−14	0	−13

（2）自転車の違反別（原因）

区　　分		第1当事者
一 時 不 停 止 等		10
交差点安全進行義務違反		1
安全運転義務違反	運転操作不適	2
	脇 見 運 転	5
	安全不確認	2
そ　の　他		3
計		23

（3）時間帯別(件数)



（4）年齢層別

区　　分	負傷者
幼児・園児	1
小　学　生	8
中　学　生	17
高　校　生	27
20 歳 未 満	9
20　歳　代	10
30　歳　代	7
40　歳　代	10
50　歳　代	8
60 ～ 64 歳	2
65 ～ 74 歳	6
75 歳 以 上	6
計	111

（5）事故類型別

	区　　分	件　数
人対車両	対（背）面通行中	2
	そ　の　他	1
車両相互	正　面　衝　突	2
	追　　突	3
	出　会　い　頭	55
	追　越　し　等	2
	右 ・ 左 折 時	36
	そ　の　他	4
車　両　単　独		6
計		111

※（2）自転車の違反別は当該交通事故の第1当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

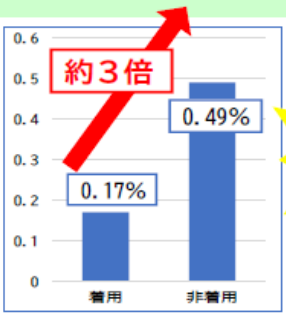
いわた交通だより

磐田警察署
交通課

自転車事故死者の致命傷は頭部が約７割！

～頭部を守れ！自分を守れ！～

自転車は不安定な乗り物です。
過去の統計をみると、特に「頭部」を守る必要があることが分かります。
頭部を守るため、「ヘルメット」をかぶりましょう。転倒した場合などに、頭部への衝撃を軽減する大きな効果があります。

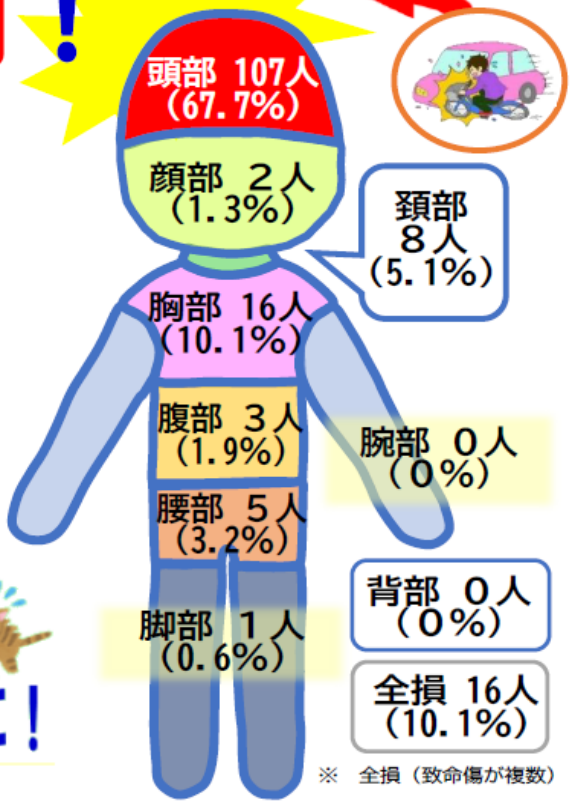


自転車乗車用ヘルメット着用状況別の致死率
（過去10年・平成25年～令和４年・静岡県内）

ヘルメットを着用しないと致死率が約3倍に！

H25～R４	着　用	非着用
死　者（人）	10	158
死傷者（人）	5,842	32,261
致死率（%）	0.17	0.49

※ 不明を除く



※ 全損（致命傷が複数）

※ 窒息・溺死等10人を除く

自転車事故死者の人身損傷部位
（過去10年・平成25年～令和４年・静岡県内）

自転車の安全な乗り方を動画で確認！ヘルメットの着用効果を動画で確認！

「しずおか・自転車事故防止３つの柱+1」がテーマの動画です。

※静岡県立磐田農業高校と協力して作成しました。

お豆腐を使ったヘルメットの着用効果の実験動画です。

ヘルメットの有無による頭部損傷の程度を比較した実験動画です。

※（一社）日本自動車連盟（JAF）のご協力を頂いております。

令和５年４月１日から自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化

改正道路交通法の施行により、全ての自転車利用者に対して、ヘルメットの着用が努力義務化されます。

8　二輪車（原付を含む）事故

（1）発生状況

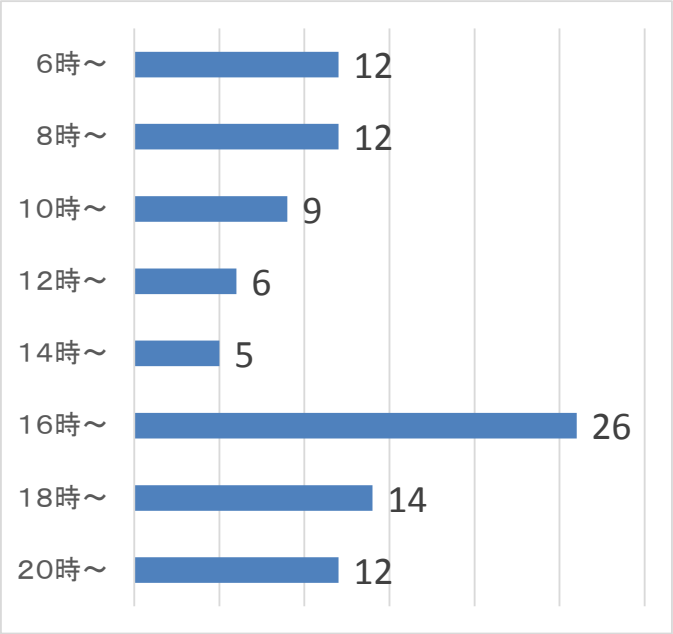
区　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	96	0	106
前年比	−16	0	−13

※負傷者は二輪車以外の負傷者も含む。

（2）違反別(原因)

区　分		当事者
一時不停止等		2
交差点安全進行義務違反		29
右・左折違反		2
徐行場所違反		3
歩行者妨害等		1
安全運転義務違反	運転操作不適	3
	動静不注視	6
	前方不注視	8
	安全不確認	9
	その他	4
違反なし		32
計		99

（3）時間帯別（件数）



（4）年齢層別

区　分	負傷者
20歳未満	8
20歳代	13
30歳代	24
40歳代	16
50歳代	21
60～64歳	3
65～74歳	14
75歳以上	7
計	106

（5）事故類型別

	区　分		件　数
人対車両	横断	横断歩道	1
車両相互	正面衝突		1
	追突		16
	出会い頭		30
	追越し等		1
	右・左折時		32
	その他		7
車両単独			8
計			96

※（2）違反別は当該交通事故の当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

9 交差点事故

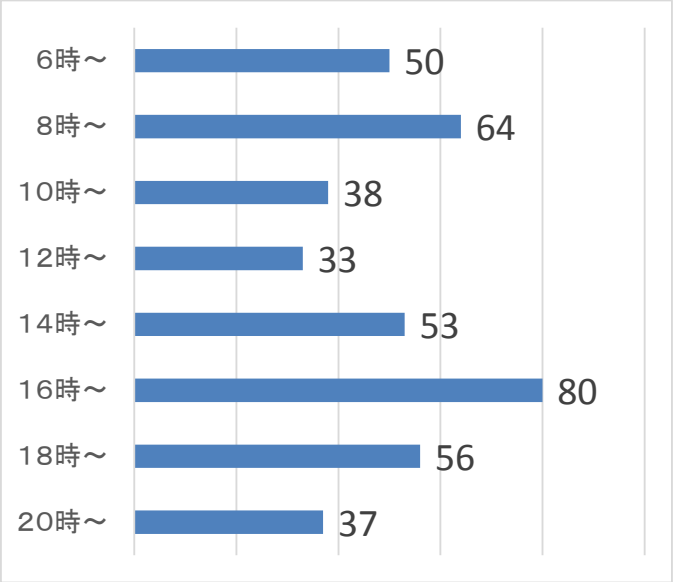
(1) 発生状況

区　　分	件　数	死　者	負傷者
令和4年	411	3	534
前年比	−19	1	−37

(2) 違反別(原因)

区　　分		第1当事者
一時不停止等		71
信号無視		62
交差点安全進行義務違反		60
徐行場所違反		8
歩行者妨害等		25
優先通行妨害等		11
右・左折違反		4
追越し違反		3
最高速度違反		1
安全運転義務違反	運転操作不適	4
	漫然運転	7
	脇見運転	7
	動静不注視	14
	安全不確認	125
その他		5
不明		4
計		411

(3) 時間帯別(件数)



(4) 年齢層別

区　　分	死傷者
20歳未満	89
20歳代	87
30歳代	85
40歳代	82
50歳代	81
60～64歳	20
65～74歳	58
75歳以上	35
計	537

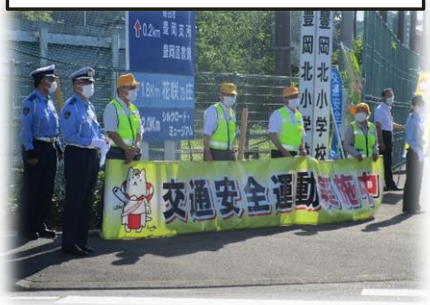
(5) 事故類型別

	区　　分		件　数
人対車両	横断	横断歩道	25
		その他	6
	その他		1
車両相互	正面衝突		1
	追突		15
	出会い頭		270
	右・左折時		83
	その他		9
車両単独			1
計			411

※(2)違反別は当該交通事故の第1当事者数を表しているため負傷者数とは一致しない場合もある。

第5　静岡県交通安全協会磐田地区支部の活動

交通安全運動の街頭広報



自転車事故ゼロプロジェクトスクール
指定書交付式

外国人児童に対する
交通安全教室

参加・体験型の交通教室の実施
（幼児から高齢者まで）

大型商業施設での
交通安全イベントの実施

静岡県交通安全協会
磐田地区支部の活動
はホームページから
御覧できます！

貴重な会費は、様々な交通安全活動に役立っています

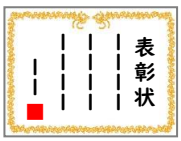
交 通 安 全 協 会 会 費 特 典

❶ 運転免許証の失効防止通知

免許証の有効期限日の差し迫った会員の方に
ハガキで更新確認の通知をします。

❷ 優良運転者の表彰

安全運転を奨励するための優良運転者を称揚する制度です。
優良運転青銅賞から交通栄誉章緑十字金章までの8段階あります。



❸ 交通安全協力優待店による各種割引等の優待

優待店でのお買い物等の際に割引や特典が受けられます。
各店舗で買い物等の前に「会員証」をご提示ください。

優待店の詳細は
交通安全協会
ホームページから
確認できます。

❹ 免許証カバーや交通安全情報誌等の進呈

免許証カバーを進呈します。
交通安全情報誌には免許手続きに関するQ＆Aや
交通事故防止のポイント、各地の道の駅も紹介しています。

しっぺい
©善田市

しっぺい
©磐田市